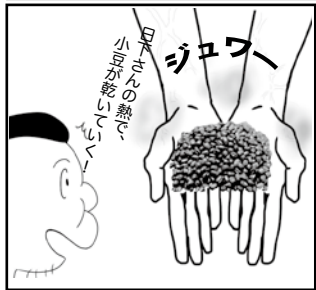


関西から来た  
タカハシさん  
話 高橋強  
絵 井下竜弥  
第8回  
年は寄れども心は寄らず



極端なお辞儀でランドセルの中身を一時でひっくり返す日奈

多目的施設を活動拠点に  
12月から年度末にかけて、豊頃町多目的施設で、活動させていただきます。今後はここから町の魅力を発信していきます。



豊頃町多目的施設

# スケート少年団、いよいよ始まる

11月中旬、浦幌町のアイスアリーナで優羽・日奈・万奈(ついでに父も)が生まれて初めてスピードスケートのW杯を観戦し、イメージを膨らませて臨んだ。初日から優羽は少し滑れるようになり、日奈は椅子に掴まりながら歩けるようになった。(三女の万奈は初日こそ飽きてしまったが、2回目の練習では椅子に掴まりながら歩けるようになった)「友達はずっと滑れるから、頑張る！」と長男は意気込み、「スケートをするお友達、めっちゃ少ないやん！」と父を責めた日奈も楽しそうに始めることができた。家族の中で一番の身体能力を持つ万奈も、時々真剣に取り組んでリンクの感触を



スケートボーズの日奈とピースをする優羽

楽しんだ。アイスホッケー経験者の父はスピードスケートの靴と異なる感触に戸惑いながら、子どもたちの練習メニューを真似して、年甲斐もなく上達しようとする。外リンクでの練習がメインになっていく。役場の松崎樹さんは「屋外リンクはともかく寒い。私はよく泣きました」と話す。スケートの話になると、普段優しい松崎さんの眼の奥に凍てつく何かを感じずにはいられない。豊頃の冬の厳しさを知らない高橋一家は、無事に少年団をやり切ることが出来るのか。移住後最大の試練は、すぐそこにやって



必死に練習する高橋家(左から優羽、父、万奈、日奈)



初舞台に緊張する優羽



決めポーズの日奈

# とよこる新聞

2023年12月  
企画・取材・執筆  
撮影・デザイン  
イラスト/高橋強

豊頃新聞は、豊頃町へ移住した「地域おこし協力隊」の高橋家の些細な出来事や感動を届けるコーナーです

寒さに怯える高橋家  
真冬到来の前をして、明石の年間最低気温を下回る豊頃に、家族は文字どおり凍えている

# 初発表会！三者三様

11月に豊頃小学校と茂岩保育所の発表会が開催された。1年生の日奈は寸劇と音楽による「1年生あるある」、4年生の優羽は演劇「ユタと不思議な仲間たち」を披露した。終始ニコニコ顔の日奈。1年生あるあるで見事なパフォーマンスを見せた。ランドセルから教科書をひっくり返すシーンは、まさに関西仕込み。「たくさんのお客さんがいて、ワクワクした！」と話す日奈は、大一番を楽しみ余裕を見せた。明石の発表会は全学年が音楽を演奏する慣習だったため、4年生の優羽は、初めて劇に挑戦した。「セリフを覚えるのと表現するのが難しかった」と話す優羽は緊張の色を隠せなかったが、座敷童子を見事に演じた。年中の日奈は、歌とオペレッタを披露。「お菓子をもらえて嬉しかった」と笑顔で話した日奈。センターを守り、アイドル感いっっぱいの決めポーズで両親を驚かせていた。

## 11/5 災害に備え避難訓練



豊頃地域コミュニティセンターで豊頃2区町内会の避難訓練が開催されました。23名の参加があり、災害が発生した際の自宅から避難場所までの避難経路の確認をしました。避難完了後は意見交換を兼ねた親睦会を行いました。前田区長は「最短の経路が災害で使えない場合もある。自宅からコミセンまでの避難経路はいくつかあるので、どの経路を使うのが良いか考える機会にしてほしい」と話しました。

## 11/5 牧草ロールで交通安全啓発



豊頃町商工会豊頃支部(相澤幸幸支部長)が交通安全の啓発活動として、国道38号線沿いに「脇見にイエロー指差しブラボー」の標語を書いた牧草ロールを設置しました。「ドライバーの事故防止につながれば」と願いを込め、参加した子どもから大人までの地域の方々により、文字や絵が描かれました。この牧草ロールは翌年3月まで設置されます。

## 11/3 豊頃町文化祭開催



える夢館で豊頃町文化祭が行われました。舞台発表では、豊頃太鼓やスコップ三味線、大正琴やカラオケなどが披露されたほか、ゲスト出演として「ゴスペル クワイア シスターズ」によるゴスペル曲5曲が披露されました。また、展示発表では写真やアメリカンフラワーのほか、俳句や生け花などの展示で、来場者を楽しませ、日頃の活動の成果を発表しました。

## 11/19 子育てについて考える機会に



「豊頃町PTA 連合会研究大会」並びに「とよこる町づくり講演会」がえる夢館はるにれホールで開催されました。「子育ての喜びと悩み～親たちを応援するために～」と題し、北星学園大学の牧田浩一教授による講演が行われ、子どもの叱り方や家庭でのルール作りなどについてお話しがありました。「子どもは親1人だけでなく地域全体で育てる」や「子どもと共に親として育っていく」などのフレーズに来場者は深くうなずいていました。

## 11/18 札幌ジャズアンビシャス豊頃公演



札幌ジャズアンビシャス豊頃公演(町教委主催)がえる夢館はるにれホールで開催されました。音楽監督のデビット・マッシュが今回のバンドのために作曲した「アンビシャスのテーマ」や聴きなじみのある「シング・シング・シング」などが演奏され、客席は大盛り上がりでした。アンコールはしっとりとした曲調の「北海道スターリーナイト」で客席はうっとり聴き入っていました。

## 11/11 会長杯ゲートボール大会



第14回豊頃町体育連盟会長杯ゲートボール大会(町体育連盟主催)が高齢者健康増進センターで行われました。ゲームは当日くじ引きにより分けられた5チームに分かれて行われ、参加者は日ごろの練習の成果を発揮すべく熱くなりながらも、和気あいあいとゲートボールを楽しみました。優勝、準優勝のチームには、林俊則会長からカップと盾が手渡されました。

広報とよこる新聞

役場だより

はるにれは見ていた 広報とよこる

役場だより